

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 03 防災対策の推進
基本事業 03 避難行動要支援者の避難支援
主管課： 社会福祉課
関係課： 介護福祉課、市民協働推進課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 災害避難時に支援を必要とする市民	意図（どのような状態にしたいのか） 避難行動要支援者が安全に避難し、適切な避難生活が送れるよう努める。
--------------------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

消防署、自治会等に知らされている避難行動要支援者の割合（％）社会福祉課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
50.10	58.90	49.00	64.50		65.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して、9.9ポイント減少しました。 （原因）避難行動要支援者の登録数は増えていますが、その方々は自治会等への情報提供に不同意の方が多い状況です。また、新型コロナウイルスによるものもありますが、自治会等の名簿の受取が減少しています。アンケートをとった結果、自治会等の受け取りが減少している要因として、自治会等での個人情報の管理体制や避難行動要支援者への支援体制が整わないという回答がありました。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

福祉避難所として協定を結んでいる施設数（箇所）介護福祉課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
3.00	7.00	7.00	7.00		8.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と同様7件で横ばいです。 （原因） ○協定締結施設（令和2年3月31日現在） 特別養護老人ホーム3箇所（峰林荘，七福神，やまゆりの郷），障がい者支援施設1箇所（さくら荘），介護老人保健施設1箇所（アイケア），介護付有料老人ホーム1箇所（サンシャインヴィラ守谷倶楽夢），グループホーム1箇所（アンダンテ） ○今後の協定締結予定施設：令和2年度開業予定の介護付有料老人ホーム			
対前年度	横ばい				
目標達成度	中				
次年度課題	課題とする				

災害時に、近所に助けが必要な方がいることを知っている市民の割合（％）社会福祉課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
15.70	16.50	17.50	22.00		25.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して、1ポイント増加しました。 （原因）全国における災害対応において避難に支援を要する方が地域に住んでいることなどが広く認識されるようになったことから、避難行動要支援者の登録が増えたことによるものと思われます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 決 算	R02年度 予 算	R03年度 見 込
事業費合計	486	1,029	932	1,280	1,280
人件費	2,702	6,196	1,928	0	0
トータルコスト	3,188	7,225	2,860	1,280	1,280

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

避難行動要支援者登録制度への登録を推進するとともに、地域での支援体制を構築するため、自治会、町内会等の課題を把握し、その対策のための情報提供を行うようにします。また、緊急時の避難を円滑に行えるよう日頃からの関係性を構築するための見守り活動について、避難行動要支援者として登録している方達に必要性を理解、認識してもらい、自治会等の活動に協力するよう、交通防災課、市民協働推進課との協働により制度の円滑な推進を図ります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	より向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]